

米国における水疱性口内炎の発生状況 (2014年5月～)

コロラド州

2014年7月9日以降

馬346件、牛21件、馬・牛3件 発生

(直近の発生: 11月25日、馬)

ネブラスカ州

2014年11月7日

牛1件 発生

テキサス州(初発)

2014年5月18日以降

馬57件、牛5件 発生

(直近の発生: 8月22日、馬)

発生頭数の合計: 馬**583**頭、牛**56**頭

血清型: New Jersey型

(2014年12月12日付け続報27まで)

水疱性口炎とは

水疱性口炎ウイルス(ラブドウイルス科ベシクロウイルス属)による感染症であり、主要な血清型はNew Jersey型とIndiana型。

我が国では、法定伝染病に指定されており、対象家畜は牛、水牛、しか、馬、豚、いのしし。このほか、まれに羊、山羊も感染することが知られている。

口蹄疫との類症鑑別上、重要な疾病。これまで、国内における発生報告はない。

【主な臨床所見】

発熱、流涎、口腔・鼻腔・蹄部での水疱形成。潜伏期間は2～8日間。

【伝播様式】

感染動物や汚染物との接触、吸血昆虫(ダニ、サシバエ、蚊、ブユ等)等。

※ 更新点は赤字で示す

※ 出典: OIE